

暮らしを便利に、人が集う建物をつくる

けんちく げん ば かん とく

建築の現場監督



建築の現場監督は、建物をつくる工事が安全に進み、予定どおり完成するようにみんなをまとめる仕事です。工事では、働く人に声をかけたり、工事の進み具合を確認したりもします。何もなかった場所に、たくさんの人と力を合わせて建物が少しずつ出来上がっていく様子を見られることがやりがいです。自分が関わった建物が完成した時に、「やりとげた!」という気持ちになれるのがうれしいです。



このお仕事に
ついた
きっかけ

小さいころからものづくりに興味がありました。まちの工事現場で働く人たちを見てかっこいいと思い、完成後に風景が大きく変わる様子に感動したことが、この仕事に興味を持ったきっかけです。

けんちく げん ば かん とく
建築の現場監督ってどんなお仕事をしているの？

工事の計画をたてる



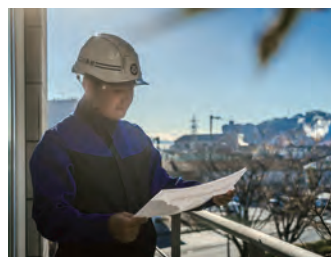
工事を始める前に、どんな建物がまちの景色に合い、たくさんの人に喜んでもらえるかをお客様と考えたり、建物を建てる土地の広さを測ったりします。

その日の作業内容を伝える



現場で働く人たちに、その日の作業内容や工事の進め方などをわかりやすく伝え、みんなでも共有します。また、安全に作業が進むよう現場全体も確認します。

工事の進み具合を見守る



工事を安全に、決められた期間内で建物を完成させるため、全体の計画を確認します。予定どおりに作業が進んでいるかや安全が守られているかを見守ります。

完成した建物をお客様に引き渡す



工事がすべて終わると建物がきちんとできているかを確認し、お客様に引き渡します。引き渡しとは、出来上がった建物を安心して使える状態でお客様に渡すことです。

こんな人も
働いています!

■ 総務部 ■ 営業部 ■ 安全管理室

この会社に教えてもらったよ!

むね
胸がわくわくする、“轟（とどろ）く”未来をつくる

かぶしきがいしゃとどろきぐみ
株式会社轟組

高知市萩町1-5-13 TEL/088-834-1011

創業/1946年1月 従業員数/94名

かぶしきがいしゃとどろきぐみ
株式会社轟組はこんな仕事をしています

移動や暮らしを支える土木工事

高知県だけでなく、ほかの県でも道路や橋、トンネルなどをつくっています。長い間、積み重ねてきた技術を生かして、人々の暮らしを支えています。地域の人たちから「ありがとう」と直接言われることもあります。



まちを守る港湾工事

港に防波堤をつくり、台風や高い波からまちを守っています。専門的な技術で、海の上でブロックを積み上げるなどのむずかしい工事をおこなっています。地図には残らない仕事ですが、まちの人々の安心をとめています。



人が集まる建物をつくる建築

学校や銀行などのふだんから多くの人が利用する建物や、マンションやビルなどの大きな建物をつくっています。家や建物を使う人のことを考えながら、安全で使いやすい建物をつくれるよう、ていねいに工事を行っています。



☑ CHECK!

ホテルの運営や障がいのある人もみんなで野菜づくり

建設以外にも地域のくらしを支えています。グループ会社のホテル「セリーズ」は、高知県の観光を支えながら、高知県民にも日頃から利用されています。「アクアネイチャー」では、安全でおいしい野菜を届けながら、障がいのある人の仕事を応援しています。

